

<平成 27 年度>

総務部の取り組み実績

人材育成室人事課
人材育成室職員課
コンプライアンス推進課
総務管理課
情報推進課

I 重点施策・事業

◆職員のやる気を高めるメリハリのある人事・給与制度の構築

人材育成の観点を踏まえ、職員のモチベーションを高める、よりメリハリの効いた人事・給与制度の構築に向けた取り組みを進めます。

実績

- ・メリハリの効いた制度を構築するため、人事評価制度による評価結果の給与反映の拡充手法や、職員が専任的に業務を担うことによるやる気の醸成と、適切かつ安定した執行体制の確保を目的とした人事制度の構築に向け着手した。また、能力及び実績に基づく人事管理の徹底の観点から、分限事由に該当する具体的事例や、判断基準などを定めた「枚方市分限処分の指針」を策定し、適正な運用に努めることとした。さらには、人事・給与制度について、職員のモチベーションの向上に資する観点から、外部有識者からの意見も聞くこととした。

◆職員数と総人件費の適正化

枚方市職員定数基本方針に基づき、新たな行政需要も踏まえつつ、行政改革実施プランに掲げる事務事業の見直しや効率化によって、職員数と総人件費の適正化に取り組みます。

実績

- ・平成 26 年 3 月に策定した「枚方市職員定数基本方針」を基本に、新たな行政需要なども踏まえながら適正な人員管理に努めた。

◆長期的・継続的な人材育成の推進

総合評価制度と人材育成支援システムを活用し、長期的・継続的・効果的な人材育成を進めます。

実績

- ・引き続き、総合評価制度を人材育成の基幹ツールと位置づけ、これまでの評価結果や指導育成の経過、人材育成の取り組みなどを「人材育成支援システム」に経年的に蓄積することで、長期的・継続的な人材育成に活用することとした。

◆女性活躍推進法に基づく計画の策定

「女性の職業生活における活躍の推進に関する法律」に基づき、ワーク・ライフ・バランスを重視した職場環境の整備や、女性管理職へのさらなる登用など、女性の活躍を推進する特定事業主行動計画を今年度内に策定します。

実績

- ・法律の施行を踏まえ、本市における女性の活躍推進に係る課題分析や目標設定を行い、あらゆる面から女性の活躍を推進するための行動計画を、3 月に策定し、採用、登用、人材育成、職場環境の改善などに資することとした。

◆職員給与の適正化

技能労務職の給与水準の検証を含め、民間事業従事者との均衡の観点を踏まえた適正化に取り組みます。

実績

- ・技能労務職員との給与水準を比較するための民間企業への調査を行うこととし、これに向けた事前準備を行った。

◆給与制度の適正な運用

人事院勧告や社会情勢を踏まえ、引き続き、適正な給与水準の確保に努めます。

実績

- ・人事院勧告に基づく給与改定を実施するなど、国や本市の財政状況等を踏まえ、給与制度の適正な運用を図った。

◆来庁者用駐車場の有料化に向けた取り組み

本庁舎の来庁者用駐車場について、引き続き、課題の解決に取り組みます。

実績

- ・来庁者用駐車場の有料化に向けて、借地の契約内容の見直しについて地権者と協議を進めるなど課題解決に向けて取り組みを進めた。

◆庁舎設備の維持保全に向けた取り組み

来庁者の利便性や執務環境の向上を図るため、「枚方市市有建築物保全計画」に基づき、庁舎本館の窓の更新工事などに取り組みます。

実績

- ・「枚方市市有建築物保全計画」に基づき、本庁舎については、本館の外建具等の更新工事を実施し、館内温度を適正に管理できるよう執務環境の向上を図った。また、その他の施設においても、庁舎分館の空調設備及び外壁等更新工事、来庁者自転車駐車場の外壁等更新工事、サプリ村野空調設備改修工事など庁舎設備の維持保全を行い執務環境の向上を図った。

◆「オープンデータ」への取り組み

市の保有する情報を、機械判読に適した形式で二次利用可能な利用ルールで公開する「オープンデータ」をホームページ等で、順次、公開し、行政の透明性や信頼性の向上、また、経済の活性化や業務の効率化等を図ります。

実績

- ・AED 設置情報、避難所情報など 23 種類のデータを順次公開し、拡充を図った。また、利活用の促進のため、市内大学との共同研究や市民参加によるアイデア創出などのイベントを開催した。

◆ICT の活用

戸籍記録事項証明書のコンビニ交付サービスや市立幼稚園保育料・後期高齢者医療保険料のコンビニ収納サービスを開始します。

災害情報システムや中学校給食インターネット予約システムを導入するとともに、マイナンバー制度に伴うシステム改修を進めます。

実績

- ・市民の利便性向上に繋がる、コンビニ交付やコンビニ収納の拡充、中学校給食のインターネット予約システムを導入し ICT の活用を図った。また、災害時に迅速な対応を可能とする災害情報システムを導入した。

◆第二次枚方市情報化計画の策定

計画的な情報化施策の推進を図るため、平成 28 年度を始期とする、第二次枚方市情報化計画の策定に取り組みます。

実績

- ・平成 28 年度から 12 年間の情報化の基本的な考え方を定める計画を策定した。なお、今後は ICT の変化に対応するため、4 年間ごと 3 期で「期別取組」を見直し、具体的な取り組みの方向性を定めることとした。

◆国勢調査員の確保と研修の実施

今調査では約 1,800 人の調査員が必要となることから、広報やホームページを通して調査員の確保に取り組むとともに、調査員が業務内容や意義を認識し、行動できるよう調査員研修を実施します。

実績

- ・広報やホームページ、地域情報誌を通して調査員の確保に取り組んだことにより約1,300人の調査員を確保した。
- ・内容や人数により、全15回に分け調査員研修を実施し、資質向上に取り組んだ。

◆円滑な国勢調査の実施に向けて

オートロックマンション等に対応するため、マンションの管理組合や管理人に対して積極的な周知を行い、円滑な調査の実施に努めます。

実績

- ・円滑に調査が実施できるよう100戸以上が入居するマンションの管理組合や管理人に対し協力依頼を行い周知に努めた。

◆国勢調査の広報・情報発信

今回の調査からパソコンやスマートフォンを活用して回答ができるようになることなど、国勢調査に関する情報を広報やホームページなどで積極的に発信し、市民の国勢調査への理解と関心を高めます。

実績

- ・広報やホームページ、SNSを通して、国勢調査に関する情報を積極的に発信することにより、国勢調査への理解と関心を高めるよう努めた。

II 行政改革・業務改善

<行政改革実施プラン（前期）の改革課題>

改革課題	取り組み内容・目標
5. 新たな情報提供サービスの開始	コールセンターの導入に向けて、具体的内容を決定する。
実績	<ul style="list-style-type: none">・市民からの問い合わせに的確に対応し、市民サービスの改善と市民満足度の向上を図ることを目的に、ダイヤルインの利用率の向上、本庁舎電話設備の変更など「枚方市コールセンター」の開設準備に取り組んだ。

改革課題	取り組み内容・目標
23. 情報システムの利用拡大	<ul style="list-style-type: none">・市役所のICT化の推進。・セキュリティシステムの向上。

実績

- ・平成28年4月の稼働に向け、税業務の最適化を図る税総合オンラインシステムの再構築を進めた。
- ・マイナンバー制度導入等によるセキュリティ向上のため、マイナンバーを取扱う部署のネットワークからインターネットを分離し、インターネット専用端末を配備した。

改革課題	取り組み内容・目標
32. 総人件費の適正化	職員定数基本方針に基づく総人件費の適正化と適切な定数管理。

実績

- ・平成26年3月に策定した「枚方市職員定数基本方針」に基づき、適切に定数管理を行うことで、総人件費の適正化に努めた。

改革課題	取り組み内容・目標
33. 技能労務職員等の配置基準の見直し	電話交換業務について、ダイヤルイン運用状況、業務量・業務内容の分析を行い、それを踏まえた今後の方向性について、基本的な考え方を示す。

実績

- ・市ホームページや発送文書等でダイヤルイン番号の周知を進め、総着信数に係るダイヤルイン利用率が約45%に向上した。今後は、さらに業務の効率化を図る観点から「枚方市コールセンター」において、全面的委託化を実施することとした。

改革課題	取り組み内容・目標
34. 新たな人材育成基本方針に基づく職員力の向上	市民ニーズや現状課題を的確に捉えた研修による、職員の意識改革の促進や能力の向上。

実績

- ・人材育成基本方針の趣旨に基づき、新たな課題等も踏まえ、研修体系、研修計画の見直しを行いつつ、自律型職員の育成に努めた。

<改革・改善サイクルに係る対応>

事務事業	取り組み内容・目標
職員採用任免事務	各大学等での就職説明会等による採用試験受験者数の拡大。

実績

- ・職員の適材適所の配置等を行うとともに、技術職の受験者数拡大に向けて、主に技術系学生を対象に大学等で説明会を実施するとともに、公務労働の魅力を実体験してもらうため、積極的にインターンシップの受け入れなどを行った。



若手職員による大学での採用説明会の様子

事務事業	取り組み内容・目標
追悼式典業務	参加者の増加に向けた内容の検討と、舞台装飾の見直しによる経費の削減。

実績

- ・市ホームページや広報ひらかたで繰り返し案内するとともに、各種団体の協力も得て、前年度より 20 名の参列者の増加を図った。経費については、関係団体との意見交換等も踏まえ、事業内容を維持し、ほぼ前年度並みとした。

<業務改善のテーマ・目標>

テーマ	取り組み内容・目標
セキュリティ対策の強化	<ul style="list-style-type: none"> ・インターネット利用時のウイルス感染対策強化システムを導入する。 ・情報セキュリティポリシーに定義するタブレット端末の適正な利用を図るため、職員研修を実施するとともに、許可書を発行する。

実績

- ・標的型メール攻撃への対応力強化のため、擬似メールによる訓練を実施した。システムは、年金機構の情報漏えい事案等を踏まえ、平成 28 年度から実施される全国的な取り組みを見据え、導入を見合わせた。
- ・小学校の授業で利用するタブレットを導入した教育委員会で、教員向けに研修を実施した。許可書は、職員利用時まで、運用も考慮し、再検討することとした。

テーマ	取り組み内容・目標
グループウェアシステムの活用	他部署への問い合わせを登録・検索できる「庁内 FAQ 機能」や、課の行事等のスケジュールを共有できる「課スケジュール機能」の活用を図る。

実績

- ・「庁内 FAQ 機能」の作成や「課のスケジュール機能」・「アンケート機能」などについて操作研修を実施し、有効活用を図った。

Ⅲ 予算編成・執行

- ◆職員の給与明細書における広告や広告付き地図案内板等により、引き続き、財源確保を図ります。

内容	収益（見込み）
・給与明細の広告掲載	約 100 万円
・共有封筒の広告掲載	約 20 万円
・公用車の広告掲載	約 20 万円
・広告付き地図等案内板	約 169 万円

実績

- ・広告付き地図等案内板の設置等を継続し、収益見込みどおり、財源確保を図った。

- ◆PC 等端末の調達時には、各課との一括入札を推進し、仕様の適正化、事務負担の軽減及び、一括発注による費用削減を図ります。

実績

- ・PC 端末の調達において、調達時期や仕様書を調整し、複数課で一括入札により発注した。

Ⅳ 組織運営・人材育成

- ◆「枚方市人材育成基本方針」の趣旨に基づき、平成 26 年度に新たに作成した「枚方市 OJT マニュアル」も有効に活用しながら、職場を基盤とした人材育成を進めます。



研修成果を共有する「職員力を高めよう！」

実績

- ・職場研修主催者を対象に、平成 26 年度に作成した枚方市 OJT マニュアル「職場での人材育成のてびき」についての説明と、風通しの良い職場環境についての研修を行うことにより、人材育成基本方針の重点項目の一つである「職場を基盤とした人材育成」の推進に努めた。また、人権及び公務員倫理に関する研修に全職場で取り組み、公務に携わる者として基本的な意識の向上を図った。

- ◆相手を尊重する気持ちや、人権侵害をゆるさない職場風土の醸成を図るため、“人権ファシリテーター”の育成を進めます。

実績

- ・次長・課長対象の人権研修において、“人権ファシリテーター”を養成するための講義を行うとともに、障害者差別についてのワークショップを行うことにより、職場風土の構築のために中心となる人材の育成に努めた。

- ◆職員が意欲的に自己啓発に取り組むため、通信研修のメニューの増加や、資格取得のための専門講座への受講など、さらなる制度の充実を図ります。

実績

- ・職員の自己啓発に関する様々なニーズに対応するため、通信研修に係る対象メニューを拡大するとともに、業務に関する資格取得を促進するため、新たに資格取得に係る専門講座の受講についても補助対象とした。

- ◆新たな「枚方市特定事業主行動計画」に基づき、「男性職員の育児休業取得促進」「年次有給休暇の取得促進」「時間外勤務の縮減」など、職員のワーク・ライフ・バランスの推進に資する取り組みを進めます。

実績

- ・引き続きワーク・ライフ・バランス通信を発行し、「男性職員の育児休業取得促進」について制度周知を行うとともに、職員の意識啓発に取り組んだ。また、9月からは、時間外勤務の縮減の観点から、新たな取り組みとしてノー残業デー実施シートの運用を開始した。

- ◆全庁的な公用車事故防止の観点から、実践的な安全運転講習会の開催や「無事故・無違反チャレンジコンテスト」への参加、自動車事故審査委員会における事故原因の分析と共有化などの取り組みを通じ、職員の安全運転への意識を高めます。

実績

- ・事故の未然防止をめざして、安全運転講習会を2回、環境への配慮を図る観点をあわせ持つエコドライブ講習会を7回開催するとともに、「大阪府無事故・無違反チャレンジコンテスト」に参加し、職員の安全運転意識の向上を図った。
- ・自動車事故審査委員会幹事会を5回、自動車事故審査委員会を3回開催し、事故原因の分析や共有化を図った。
- ・職員の事故防止への意識付けを高めるため、継続的な取り組みとして自動車運転における注意点等をまとめた庁内報「セイフティドライブ24」を配布した。

- ◆情報部門の業務継続計画（ICT-BCP）＜地震対策編＞に基づき、情報システムの早期復旧を実現するための事前対策や訓練等を実施します。

実績

- ・毎年度の机上訓練に加え、実際の機器を用いた、より実践的な訓練を実施した。

V 広報・情報発信

- ◆枚方市役所に就職する人向けに魅力発信

採用セミナーや各大学等で実施する採用説明会などの取り組みをホームページなどで情報を発信するとともに、職員の活躍が紹介された報道記事などを伝えることで、本市の魅力や、公務員労働のやりがいを伝えます。

実績

- ・採用セミナーに参加できなかった方へも情報発信を行うため、セミナーの様子を記録した動画をホームページで配信した。また、各大学等で実施した採用説明会の様子をホームページに掲載するなど、本市の魅力や公務労働のやりがいについて発信した。

- ◆情報公開制度等の運用状況の公表

市政に関する市民の知る権利を保障し、市政に対する市民の理解と信頼を深めるため、情報公開制度及び個人情報保護制度の運用状況について、市ホームページ及び広報ひらかたにより公表を行います。

実績

- ・情報公開制度及び個人情報保護制度の運用状況について、市ホームページ及び広報ひらかたにより公表した。